

2013年9月3日

2013年9月14日のリニューアルオープンにあわせて、エグゼクティブ層の訪日外国人に対する集客力を強化

株式会社プリンスホテル**マリオット・インターナショナルと提携し、日本のホテルとして初めて
「ザ・プリンス さくらタワー東京」が「オートグラフ・コレクション」に加盟します。**

株式会社プリンスホテル(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:小林 正則)では、運営する「ザ・プリンス さくらタワー東京」(所在地:東京都港区高輪 3-13-1、総支配人:徳永 清久)のリニューアルオープン(2013年9月14日)にあわせ、マリオット・インターナショナル(本社:米国メリーランド州 以下「マリオット社」と提携し、独自性を持つホテルからなる「オートグラフ・コレクション」に日本のホテルとして初めて加盟いたします。

「オートグラフ・コレクション」(詳細1ページ参照)は、マリオット社によるクオリティ、独自性、個性を基準に厳選された高級ホテルのコレクションです。

他のマリオット社ブランドとは異なり、ゲストに特別でユニークな空間とサービスを提供するホテルが加盟しています。

今回の提携は、政府の観光立国施策や、東南アジア各国の経済成長ならびに、プリンスホテルのMICE戦略(詳細2ページ参照)などにより、今後さらなる増加が見込まれるエグゼクティブ層の訪日外国人に対する集客力強化を目的に行うものです。

ザ・プリンス さくらタワー東京は、<日本庭園の四季折々の風景と調和する現代的な「和」の空間>を目指し、国内外で高い評価を受けている小坂竜氏(A.N.D.)のトータルプロデュースによって全客室、ロビー、レストランなどの大規模リニューアルを7月から実施しており、9月14日にリニューアルオープンいたします。

今般のオートグラフ・コレクションへの加盟、大規模リニューアルによるハードの強化により、海外宿泊客の比率を2014年度には約50%(2013年度見込み約25%)まで引き上げることを目指してまいります。



【リニューアル後の客室「デラックスツイン」(イメージ)】



【新設レストラン「レストランテ カフェ チリエージョ」(イメージ)】

◎本件に関する報道各位からのお問合せは
ザ・プリンス さくらタワー東京 マーケティング戦略
TEL:03-3447-1133 FAX:03-3473-1115
株式会社プリンスホテル マーケティング部
TEL:03-5928-1154 FAX:03-5928-1514

でかける人を、ほほえむ人へ。
西武グループ

「オートグラフ・コレクション」とは

オートグラフ・コレクションは、際立った独自性や個性を基準に厳選された高級ホテルのコレクションです。

世界各地の都市型ホテルからリゾートホテル、クラシックなホテルなど、特別な滞在経験ができる、ユニークで他に類のないホテルが加盟しております。

オートグラフ・コレクションは現在 45 ホテルで、ザ・プリンス さくらタワー東京は日本初、アジアで 2 番目の加盟ホテルとなります。

マリオット社が日本で展開するブランド、コレクションとして「オートグラフ・コレクション」は「ザ・リッツカールトン」「ルネッサンス・ホテル&リゾート」「マリオット・ホテル&リゾート」「コートヤード・バイ・マリオット」に続く 5 つ目となります。

<マリオット・インターナショナルが展開する 18 ブランド、コレクション>

カテゴリー	ブランド、コレクション名
Iconic Luxury	ザ・リッツ・カールトン ブルガリ・ホテル&リゾート ザ・リッツ・カールトン・デスティネーション・クラブ
Luxury	JW マリオット・ホテル&リゾート
Lifestyle Collections	オートグラフ・コレクション エディション・ホテル ルネッサンス・ホテル&リゾート AC ホテル・バイ・マリオット
Signature	マリオット・ホテル&リゾート
Modern Essentials	コートヤード・バイ・マリオット スプリングヒル・スイート・バイ・マリオット フェアフィールド・イン・バイ・マリオット
Extended Stay	レジデンス・イン・バイ・マリオット タウンプレイス・スイート・バイ・マリオット マリオット・エグゼクティブ・アパートメント グランド・レジデンス・バイ・マリオット
Destination Entertainment	ゲイロード・ホテルズ マリオット・バケーション・クラブ・インターナショナル

※赤字は日本で展開されるブランド

「オートグラフ・コレクション」加盟の背景

1. 増える訪日外国人

訪日外国人の誘致をめぐることは、観光庁が観光立国実現に向けた施策で 2016 年までに訪日外国人旅行者数を 1,800 万人に伸ばすことを目標に掲げるなど、国をあげて訪日外国人獲得に取り組んでいます。

また近年、LCC の就航や円安、東南アジア地域の経済成長などが後押しし、今年 7 月には単月として過去最高の旅行者数を記録するなど、訪日外国人は増加傾向にあります。

また、本年 7 月には東南アジアから日本へ入国する際に必要なビザ発給要件が緩和されたほか、富士山の世界文化遺産登録なども追い風となり、今後もさらなる増加が期待されています。

2. 発展を続ける「品川」

高輪・品川エリアは一大ターミナルとなった品川駅（東海道新幹線、成田エクスプレス、JR 各線、京浜急行線などが発着）や、国際化や離発着するエアラインの増便により利便性の増した羽田空港へのアクセスの良さなどから国内外から多くの人々が集う東京の新しい玄関口として機能しており、今後もリニアモーターカーの発着地に予定されているなど交通の要所としての重要性を増してまいります。

これにあわせ近年街の開発も進んでおり、東京都が特区構想（アジアヘッドクォーター特区）による外国企業の誘致を計画するなど、今後国際交流都市として一層の発展が見込まれています。

「オートグラフ・コレクション」加盟の目的

1. 独自性のあるサービス展開と訪日外国人需要の取り込み

プリンスホテルが育ててきた日本のおもてなしに、プリンスホテルのフラッグシップブランドである「ザ・プリンス」のサービスノウハウを融合させ、オートグラフ・コレクションの特徴である独自性のあるサービス展開を目指します。この「ザ・プリンス」ブランドの魅力をマリOTTの販売網を生かし、全世界約 3,700 万人の会員顧客をはじめとした多くの人々へ発信することにより、訪日外国人需要のさらなる獲得を図ります。

2. MICE 戦略強化

オートグラフ・コレクションへの加盟とリニューアルは、MICE 開催の重要な要素である「宿泊」において、海外エグゼクティブ層への訴求力強化に繋がり、MICE 戦略強化においても大きな意義を持つものと考えております。

「MICE」(Meeting, Incentive, Convention, Exhibition) は、国の観光立国に向けた施策の一つとして盛り込まれるなど、訪日外国人の誘致における重要な要素となりつつあります。

プリンスホテルでも、国際会議など「MICE」の誘致を通じて訪日外国人の獲得を図る「PRINCE TOKYO MICE CITY」PROJECT を 2010 年より展開しており、このたびのオートグラフ・コレクション加盟とリニューアルにより、今後も「MICE」受入を強化してまいります。

「PRINCE TOKYO MICE CITY」PROJECT

高輪・品川エリアの 4 つのプリンスホテル（ザ・プリンス さくらタワー東京、グランドプリンスホテル高輪・新高輪、品川プリンスホテル）において、「MICE」をキーワードにした訪日外国人の獲得に向けて、2010 年より展開。

高輪・品川エリアで合計 5,200 を超える客室、国内最大級の大きさを誇る「大宴会場 飛天」をはじめとする多様な宴会場などの大規模な受入施設や、水族館など多彩なユニークベニューを活用し、「MICE」セールスを強化してまいりました。

「ザ・プリンス さくらタワー東京」リニューアル概要

ザ・プリンス さくらタワー東京は 1998 年のオープン以来、日本の「旅館のようなおもてなし」をコンセプトにサービスを提供いたしております。

品川駅から徒歩3分という都心にありながら、約 20,000 m²の日本庭園を有しており、四季折々の自然景観との調和を意識し、名称にも日本を代表する花である「さくら」を取り入れております。

現在、ザ・プリンス さくらタワー東京の独自性を引き立てるく日本庭園の四季折々の風景と調和する現代的な「和」の空間の創造を目指して全客室、ロビー、レストランのリニューアルを行っており、本年 9 月 14 日にオープンいたします。

今回のリニューアルは、新丸の内ビルディングのインテリア環境デザインなど、数々のレストランや商業施設などを手がけ、国内外で高い評価を受けている小坂竜氏(A.N.D.)がトータルプロデュースいたします。

- 【ホテル名】ザ・プリンス さくらタワー東京
- 【所在地】東京都港区高輪 3-13-1
- 【TEL】03-5798-1111 (代表)
- 【開業日】1998 年 10 月 2 日(金)
- 【リニューアル期】2013 年 9 月 14 日(土)
- 【構造】鉄筋コンクリート構造 地上 13 階、地下 2 階
- 【客室数】288 室
- 【レストラン数】2 カ所(日本料理、イタリア料理※リニューアルにより新設)
- 【宴会場数】2 室
- 【その他施設】フィットネス、サウナ&ジャグジー
- 【デザイン・施工】デザイン…(竣工時)村野・森建築事務所
(リニューアル時)A.N.D.
施工…(竣工時)株式会社竹中工務店
(リニューアル時)三井デザインテック株式会社



【ザ・プリンス さくらタワー東京と日本庭園】

1.全体デザイン

江戸時代に宿場町として栄えた品川は、現在も国内の交通の要所であり、さらに集いの拠点として人々が行き交う(クロスする)場としての役割を担っておりました。

この人々の行き交う(クロスする)様を「編む」とみだててデザインとして表現すべく、日本の伝統的な竹編みや織物などの交差(クロス)したデザインを館内や客室内の装飾に取り入れます。

海外からのお客さまが日本の風情に触れることができるよう、ザ・プリンス さくらタワー東京が誇る自然豊かな日本庭園を最大限活かし、「和」を現代風にアレンジしたデザインを取り入れた空間造りを行います。

2.客室(全 288 室)

約 46 m²以上を中心とした客室の大きな窓から日本庭園を望む特徴を活かし、窓外の景色と調和した和を感じられる空間となるよう、日本の伝統的な家屋で用いられる格子を採用したベッドボードや舞い散る桜の花びらを描いた絨毯などをデザインとして採り入れます。

また、海外からのお客さまが長期滞在される際にゆっくりとお過ごしいただけるように、キングサイズのベッドを備え付けたダブルルームも 82 室から 134 室に増室。

厚さ 8.25 インチのダブルピロートップの最高級マットレスを使用したシモンズ社製ベッドを全室に導入いたします。その他、「全室 Wi-Fi 完備」など外国人のお客さまの使い勝手も意識した設備面での強化も図ります。

部屋タイプ	面積	客室数
デラックスキング	約 46 m ²	134
デラックスツイン(3名利用含む)	約 46 m ²	134
デラックスコーナーキング	約 40 m ²	9
プレミアコーナーキング	約 53 m ²	5
プレミアコーナーツイン	約 53 m ²	5
さくらスイート	約 86 m ²	1
合計	—	288



【デラックスキング(イメージ)】

3.「リストランテ カフェ チリエージョ」(新設)

長期滞在の多い訪日外国人客の利便性も考慮し、滞在中にバラエティー豊かな食事をお楽しみいただけるよう、これまで日本料理レストランのみであったザ・プリンス さくらタワー東京内にイタリア料理をベースとしたレストランを新たに設けます。

店内には日本庭園に面した大きな窓があり、四季折々の自然美を眺めながらお食事をお楽しみいただけます。朝、昼、夜の食事のほか、午後はカフェ、夜はバーとして営業し、時間と共に変わる需要に対応するオールデイダイニングとなります。

日本の旬を意識したシェフ厳選の食材を使用し、健康管理栄養士監修による体にやさしいメニューをご提供いたします。

使用する調味料や器も和を意識したものを使用し、イタリア料理がベースながらも日本の魅力を感じていただける料理をお楽しみいただけます。

レストラン名は本来高級レストランの分類となる「リストランテ」にお食事から喫茶までご利用いただける気軽さを演出すべく「カフェ」と、イタリア語でさくらを意味する「チリエージョ」を組み合わせ「リストランテ カフェ チリエージョ」といたします。

【レストラン名】リストランテ カフェ チリエージョ

【場 所】ザ・プリンス さくらタワー東京1F

【営業時間】<朝 食>6:30A.M.~10:30A.M.

<昼 食>11:30A.M.~3:00P.M.

<カフェ>2:30P.M.~5:30P.M.

<夕 食>5:30P.M.~10:00P.M.

<バ ー>5:00P.M.~11:30P.M.

【席 数】72席

【価 格 帯】<朝>¥3,300

<昼>¥1,650~¥4,730

<夜>¥1,650~¥5,280



【リストランテ カフェ チリエージョ内観(イメージ)】

4. エントランス・ロビー・遊歩道

エントランスには日本の邸宅を連想させるデザインを取り入れます。

またロビーには、デザインコンセプト「編む」を象徴的に表現したアートワークを設置し、ホテルに来館されるお客さまが足を踏み入れた瞬間から「和」を感じられるような意匠を取り入れます。



【エントランス(イメージ)】



【ロビー(イメージ)】

5. コンファレンスフロア(宴会場)

ホテル 2F の「コンファレンスフロア」は、少人数のミーティングから中規模の会合まで、目的に合わせてご利用いただけるスペースです。

各会場の大きな窓外には、日本庭園の緑が広がり、春にはホテルの名称ともなっている「桜」が窓一面に咲き誇ります。

このたびのリニューアルでは、宴会場においても日本庭園の魅力をさらにご堪能いただけるよう、絨毯や壁紙に窓外の景色と調和したデザインを取り入れます。

2 会場とも最大 10 分割できるため、少人数での会議や会食に適した広さであり、高輪・品川エリアのプリンスホテルが推進する「MICE」でのご利用の際も、日本の自然美を感じられる環境の中、さらにゆったりとご利用いただけるようになります。

【場 所】ザ・プリンス さくらタワー東京 2F

【宴会場数】2 室(各 10 分割可)

【面 積】1 室 370 m²

【利用人数】1 室あたり最大 360 名(シアタースタイル利用時)

お客さまからのお問合せ・ご予約は下記にて承ります。
ザ・プリンス さくらタワー東京 TEL.03-5798-1111

※掲載の内容は、計画段階のものであり変更となる場合がございます。